

第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会  
第63回日本感染症学会中日本地方会学術集会  
第68回日本化学療法学会西日本支部総会

# 感染症医のキャリアを語ろう

一般（総合）内科医を経て大学病院で従事する立場から

鳥取大学医学部附属病院 椋田 権吾

## 発表者のCOI開示

演題発表に関連し、発表者らに開示すべき  
COI関係にある企業などはありません。

感染症に興味を持ったのは早かった。

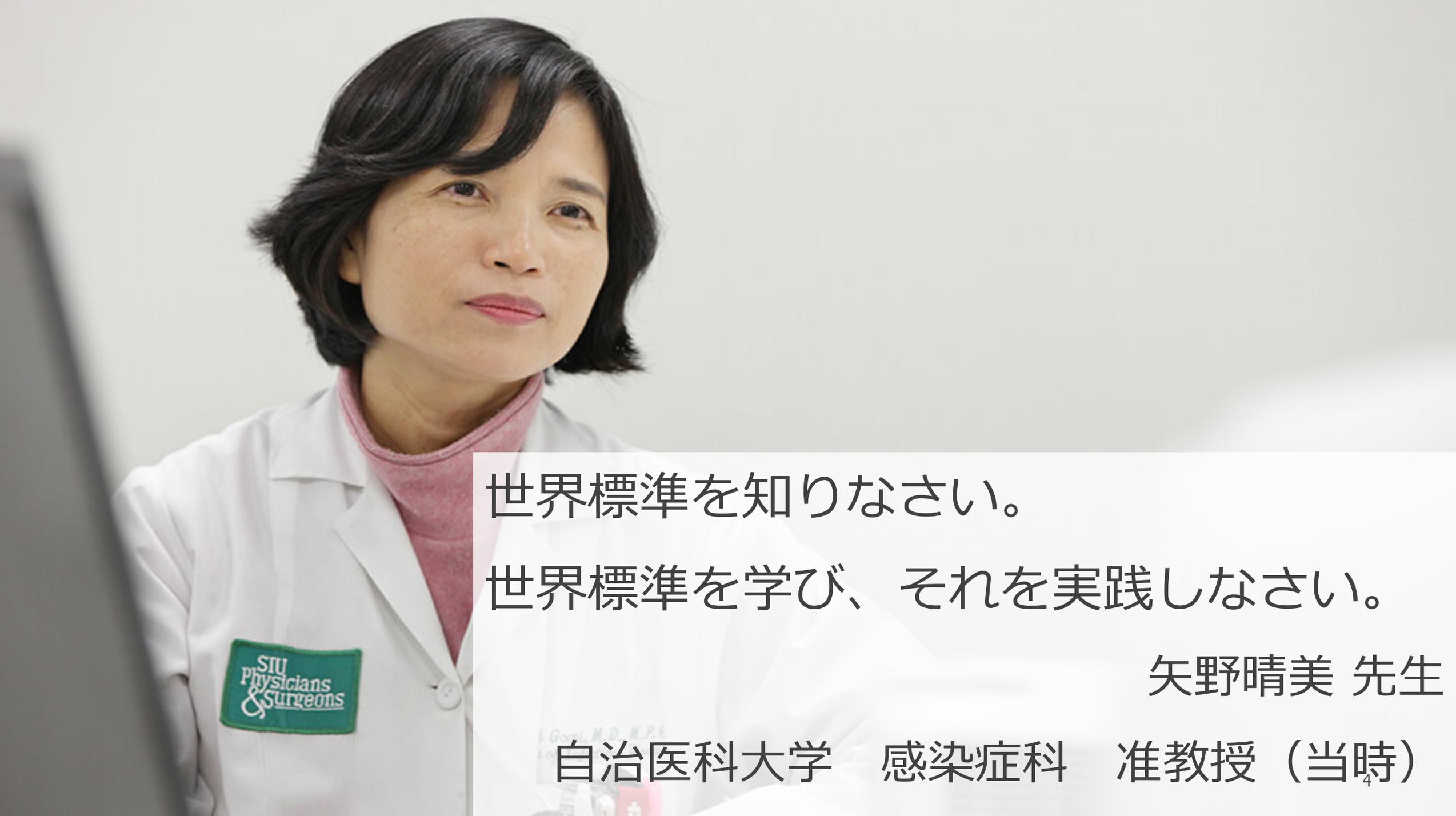
大学3年生（21歳）

感染症医になると決めたのは遅かった。

卒後9年目（33歳）

## 興味を持った大学3年生（21歳）

- ① 感染症診療のロジックに魅力
- ② “これから”な領域を持ち帰りたい

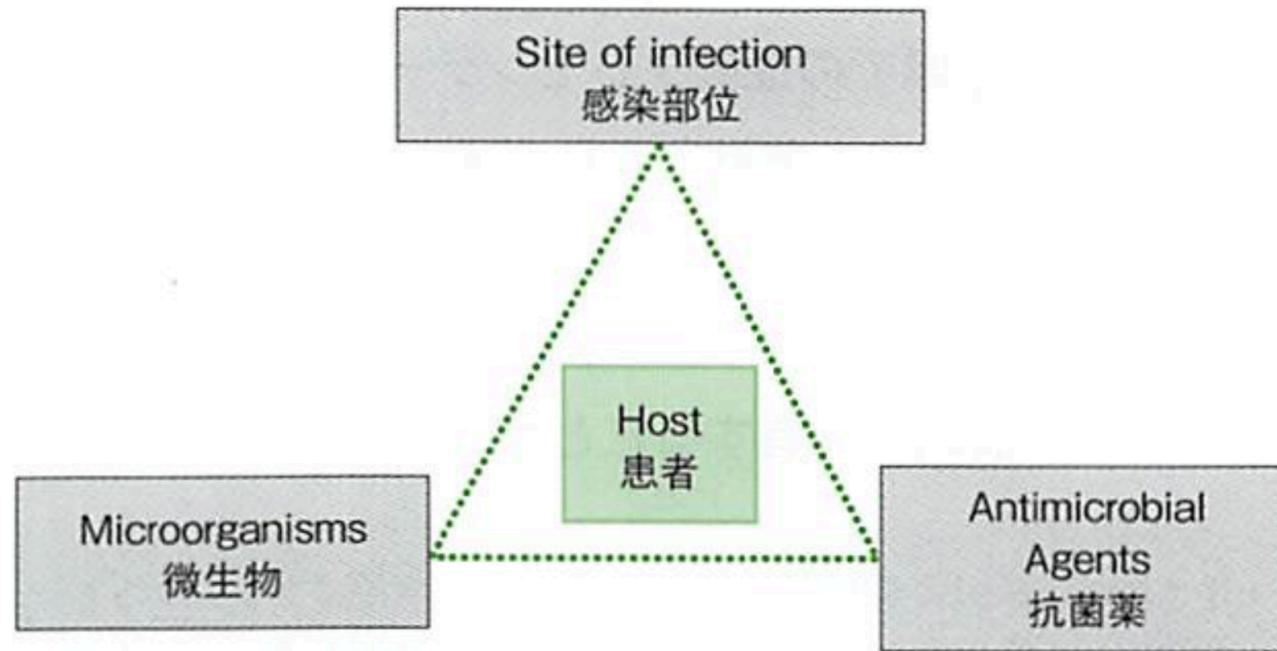


世界標準を知りなさい。

世界標準を学び、それを実践しなさい。

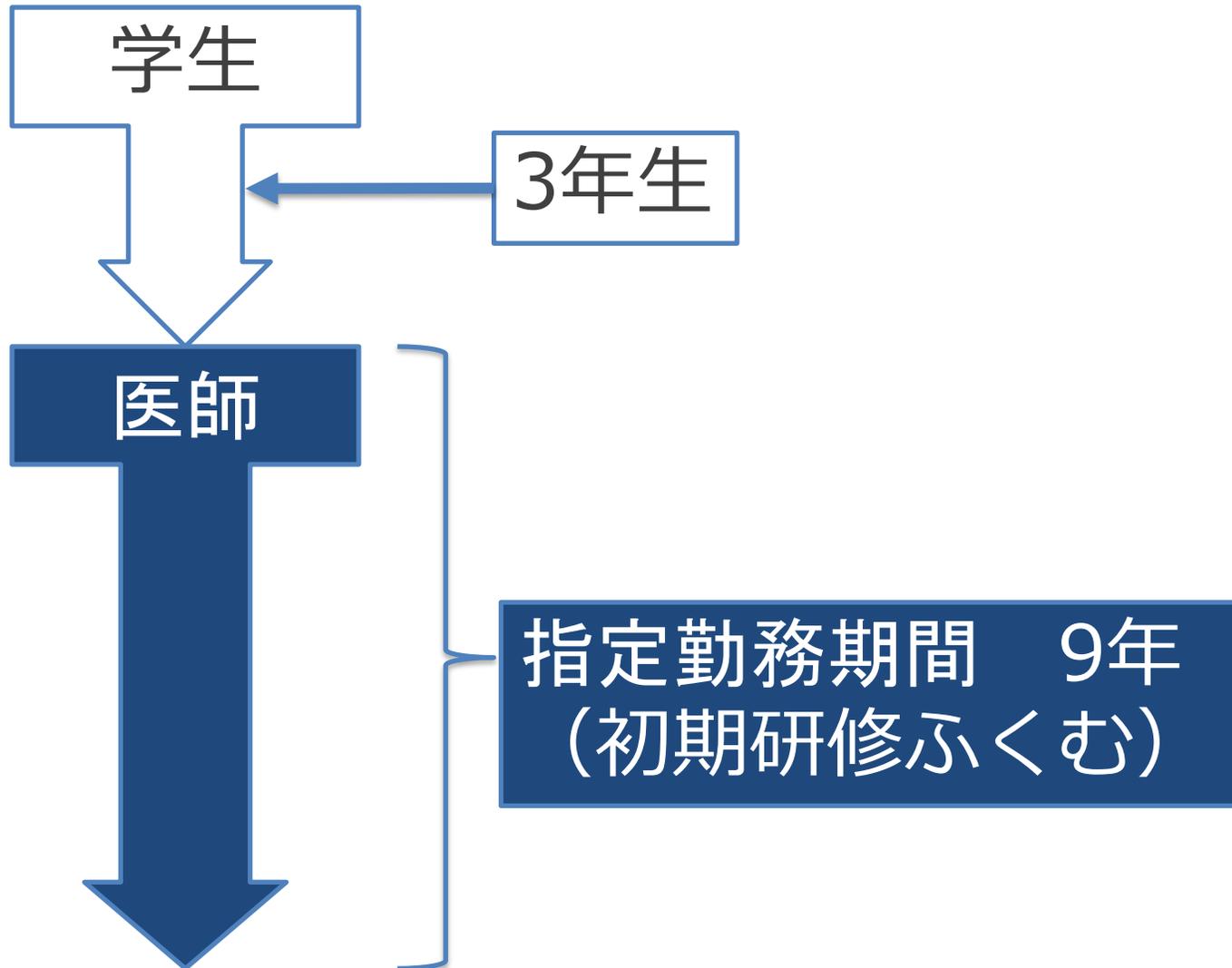
矢野晴美 先生

自治医科大学 感染症科 准教授（当時）

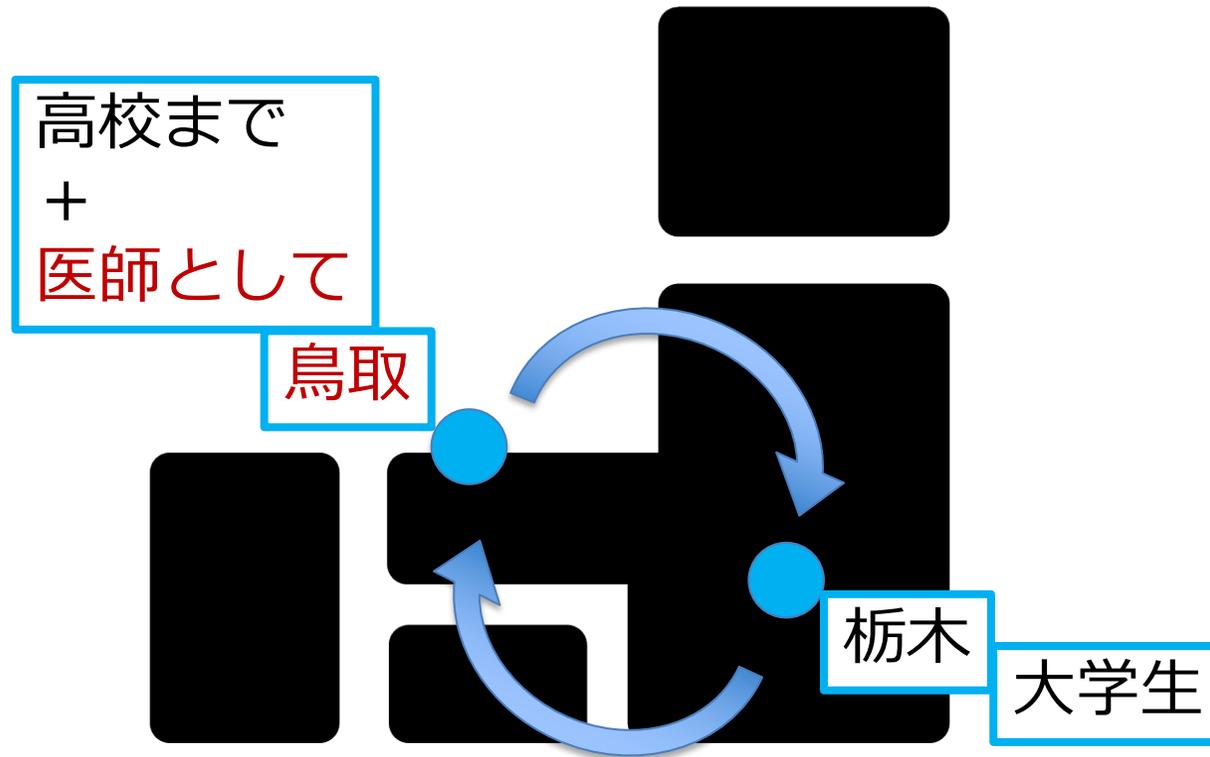


図Ⅲ-1 感染症診療のトライアングル

# 興味もって12年 何してた



# 自治医科大学 出身です。



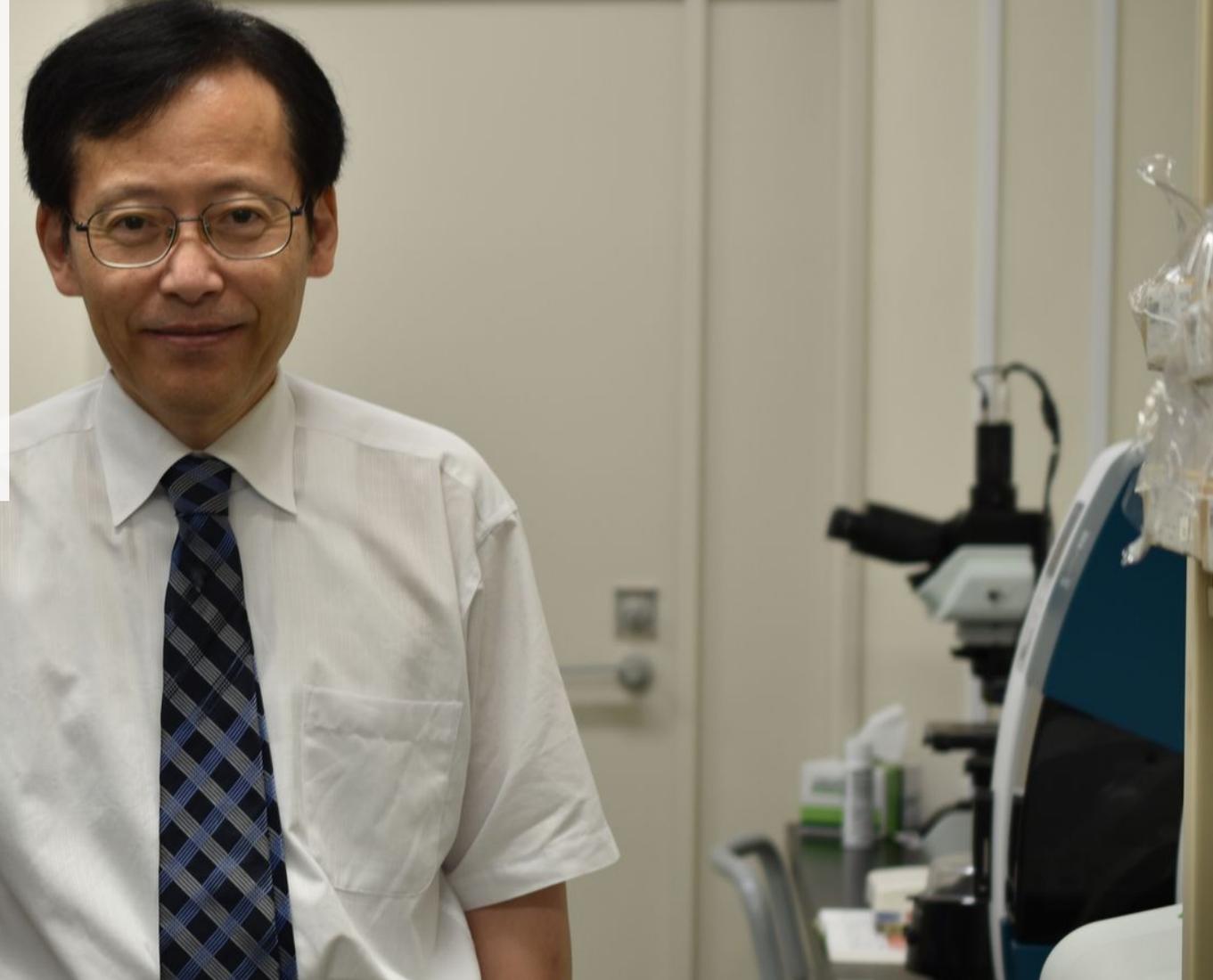
指定勤務期間として医療機関へ派遣

# 専門家（科）のいない

## 地方病院の一般内科医

- 外来（初診・再診）
- 血液透析
- 訪問診療
- 感染対策
- 入院
- 委員会など運営
- エコー
- 消化管内視鏡

総合内科の視点を持つ  
感染症内科医の育成を通じて  
日本の未来に貢献する。



千酌浩樹 先生

鳥取大学医学部附属病院 感染症内科・感染制御部 教授

## サブスペシャルティ領域

放射線治療  
放射線診断  
内分泌外科  
乳腺  
小児外科  
心臓血管外科  
呼吸器外科  
消化器外科  
がん薬物療法  
消化器内視鏡  
リウマチ  
神経内科  
老年病  
感染症  
アレルギー  
肝臓  
腎臓  
糖尿病  
内分泌代謝科  
血液  
呼吸器  
循環器  
消化器病

## 基本領域

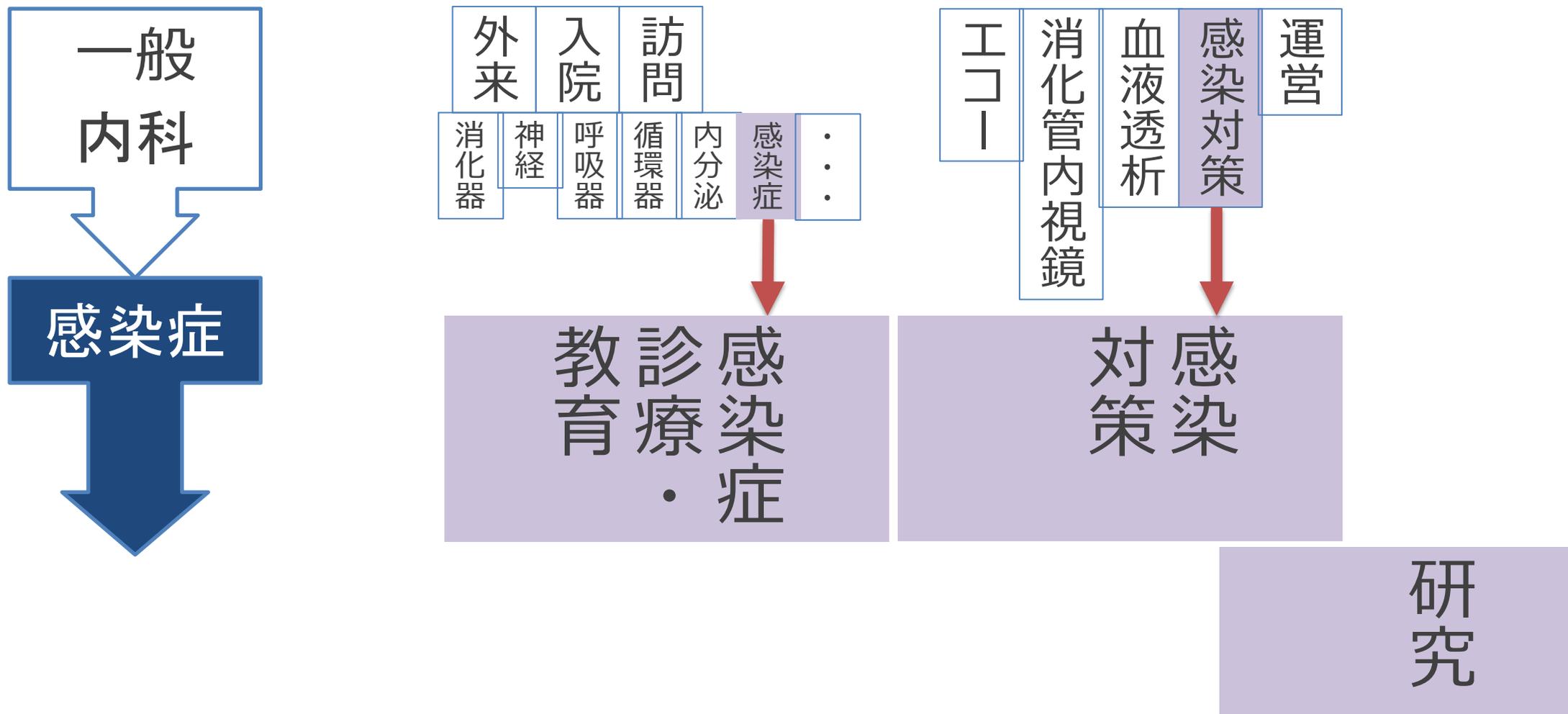
総合診療科  
臨床検査  
病理  
形成外科  
リハビリテーション科  
救急科  
放射線科  
泌尿器科  
眼科  
整形外科  
精神科  
小児科  
麻酔科  
脳神経外科  
耳鼻咽喉科  
産婦人科  
外科  
皮膚科  
内科

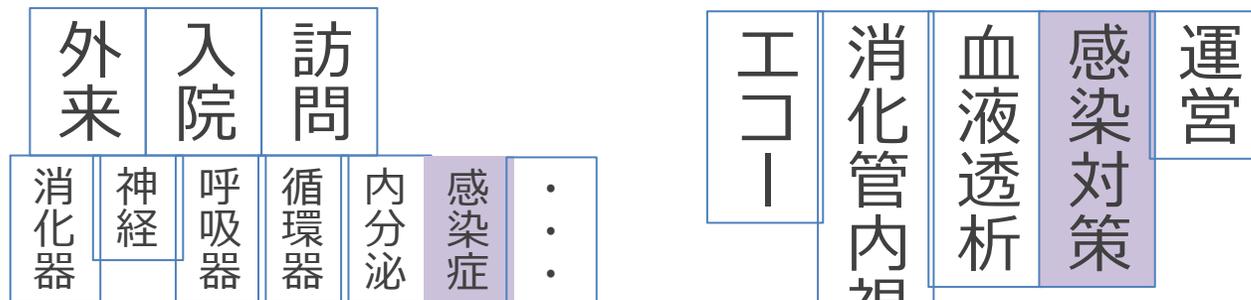
横断的・包括的に患者さんを診たい人、  
診る経験をしてきた人とは、  
親和性が高いのではと思います。

## 感染症医を決めた卒後9年（33歳）

- ① 感染症診療のロジックに魅力
- ② “これから”な領域を持ち帰りたい
- ③ 一般（総合）内科医としての経験を活かしたい

# 少しずつやっていた感染症が今の専門に。





教育  
診療  
・  
感染症

対  
策  
感  
染



研究

感染症以外のやったことも幅の広さに。



# 今やっていること



自分がやりたいこと

周囲が自分に期待していること



未来の自分がやれること。

# 感染症医を目指す後輩の方へ

「自分がやりたいこと」と

「周りが自分に期待していること」と

の両立を目指しながら成長し

医療・感染症診療に貢献してほしい。

# 目指すか迷っている後輩の方へ

横断的・包括的に診たい人、

診る経験をしてきた人は、

感染症への親和性が高いと思います。